

# 特別企画 詩人 西脇順三郎

## —その生涯と作品

■講師：加藤孝男（東海学園大教授、歌人）、太田昌孝（名古屋短期大教授、詩人）、  
鈴木竹志（愛知淑徳大非常勤講師、歌人）、諏訪哲史（東海学園大特任教授、芥川賞作家）

ノーベル文学賞に数多くノミネートされた詩人、西脇順三郎。作品は教科書にも掲載され有名ですが、渡英をきっかけにさまざまな影響を受けた彼の詩は、独特で、難解に思われた方もいることでしょう。

今回のシンポジウムでは、第1回は生涯について、第2回は作品についてスポットをあて、加藤孝男・太田昌孝共著『詩人西脇順三郎 その生涯と作品』（クロスカルチャー出版）をベースに、彼の生涯と作品との関係を分かりやすく解き明かしていきます。

画像提供：小千谷市立図書館



日時：2018年2月18日、3月4日（日）15時半～17時半

受講料：全2回 会員6,048円、一般6,696円

※入会金・受講料・教材費等は消費税8%を含む金額です。

### 日程

第1回（2月18日）：生涯について（パネラー：加藤孝男、太田昌孝、鈴木竹志）

第2回（3月4日）：作品について

（パネラー：加藤孝男、太田昌孝、鈴木竹志、諏訪哲史）

※ご入会の優待制度をご利用の方は、お申し出ください。

※日程が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

※講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。

※個人情報、受講連絡、当社からのお知らせ、企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター  
朝日JTB・交流文化塾

名古屋

〒460-0008  
名古屋市中区栄3丁目4番5号スカイル10階  
TEL 052-249-5553

### <講師プロフィール>



#### 加藤孝男(かとう・たかお)

歌人。東海学園大学教授。1960年、愛知県岡崎市生まれ。中京大学大学院文学研究科国文学専攻博士課程満期退学。博士(文学)。カイロ大学客員教授、ロンドン大学客員研究員を歴任。「言葉の権力への挑戦」で、現代短歌評論賞受賞。歌集に『十九世紀亭』(砂子屋書房)、『セレクション歌人13 加藤孝男集』(邑書林)、『曼荼羅華の雨』(書碑侃侃房)、『美意識の変容』(雁書館)、『近代短歌史の研究』(明治書院)、『詩人西脇順三郎 —その生涯と作品』(共著、クロスカルチャー出版)などがある。



#### 太田昌孝(おた・まさたか)

詩人。名古屋短大教授。愛知県生まれ。日本現代詩人会員。名古屋市立大学大学院人間文化研究科博士後期課程修了。博士(人間文化学)。西脇順三郎を偲ぶ会研究委員。表現文化研究会会員。詩集に『乾花の向性』(土曜美術社)。著書に『西脇順三郎と小千谷』(風媒社)、『西脇順三郎論-古代そして折口信夫-』(新典社)、『西脇順三郎物語』(共著、小千谷市教育委員会)、『詩人西脇順三郎 —その生涯と作品』(共著、クロスカルチャー出版)。



#### 鈴木竹志(すずき・たけし)

歌人。愛知淑徳大学非常勤講師。コスモス短歌会選者。中部日本歌人会委員長。現代歌人協会会員。1950年、愛知県刈谷市生まれ。静岡大学文学部人文学科卒業。歌集に『流覧』(なからみ書房)、『游渉』(六花書林)、評論集に『同時代歌人論』(なからみ書房)、『歌を眺む悦び』(本阿弥書店)、『孤独なる歌人たち』(六花書林)、『高野公彦の歌世界』(椋書房)などがある。



#### 諏訪哲史(すわ・てつし)

作家。東海学園大特任教授。1969年名古屋生まれ。國學院大学文学部哲学科卒業。独文学者の故郷村學弘に師事。2007年小説『アサツチの人』(講談社)で群像新文学賞・芥川賞を受賞。他の長編に『リズン』、『ロンバルディア遠景』(いずれも講談社)、短編集に『領土』、『岩塩の女王』(いずれも新潮社)がある。またエッセー集に『スワ氏文集(すわし・もんじゅう)』(講談社)、『うたかたの日々』(風媒社)、また文学批評集『偏愛麗書』(国書刊行会)、編著に『村学弘傑作撰1・11』(国書刊行会)などがある。